



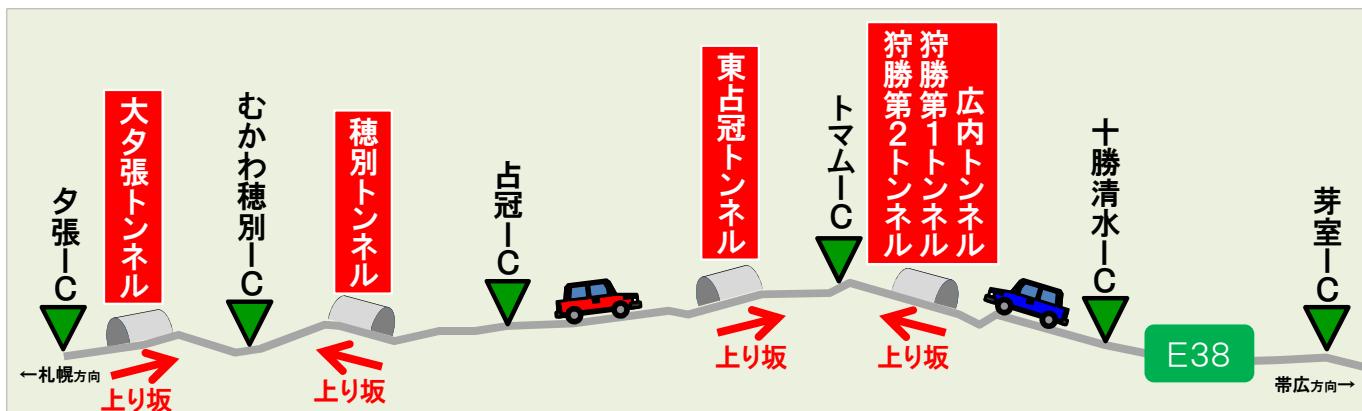
渋滞予報士による 渋滞を避けるための豆知識

別紙2

① 無意識に起こる速度低下に注意

E38 道東自動車道のトンネルが連続する区間では、**トンネル内の上り坂で無意識に起こる速度低下により渋滞が発生しやすくなります。**

トンネル内では、**速度低下に注意**して走行することが渋滞緩和につながりますのでご協力をお願いします。



《E38道東道の長大トンネル連続区間》

② 分散利用による渋滞回避

渋滞予測をもとに出発日・出発時間を見直すことで渋滞を避け、所要時間の短縮が可能です。

旅行計画の際は、時間にゆとりを持ち、分散利用して頂くことが渋滞緩和につながりますので、ご協力をお願いします。

◆ 出発日の調整



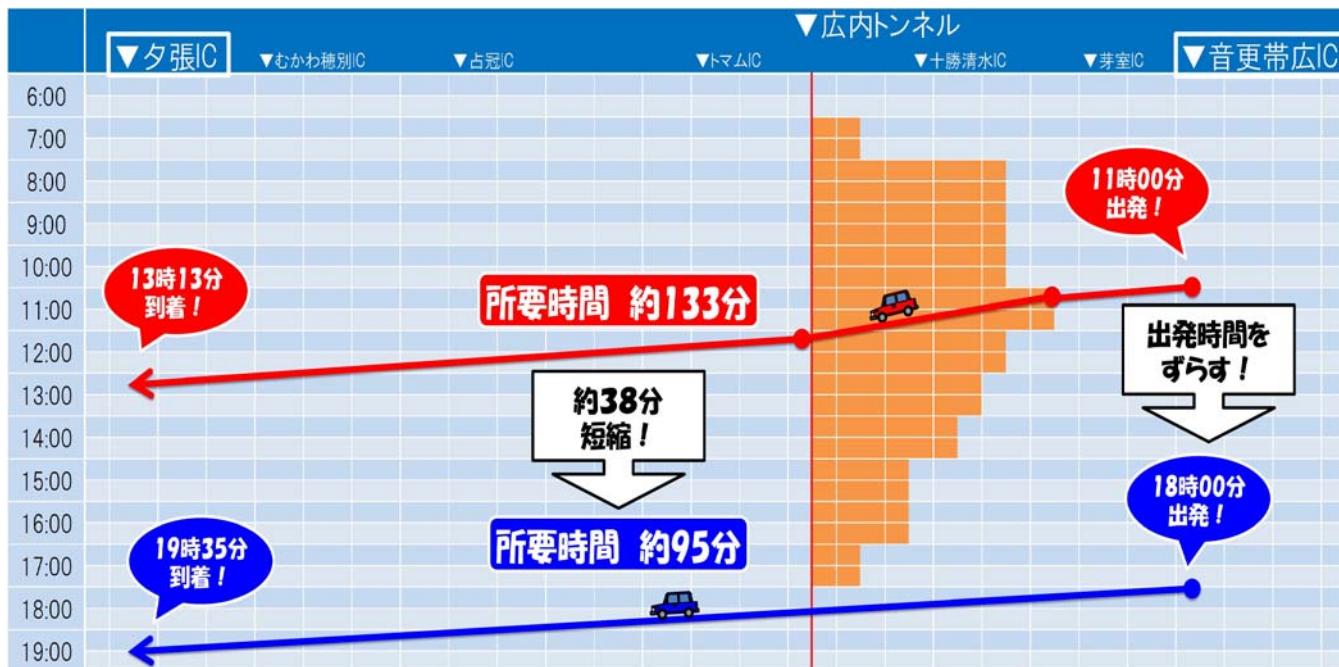
《平成30年度ゴールデンウィーク期間の渋滞予測回数》
(1km以上の渋滞)



渋滞予報士による渋滞を避けるための豆知識

別紙2

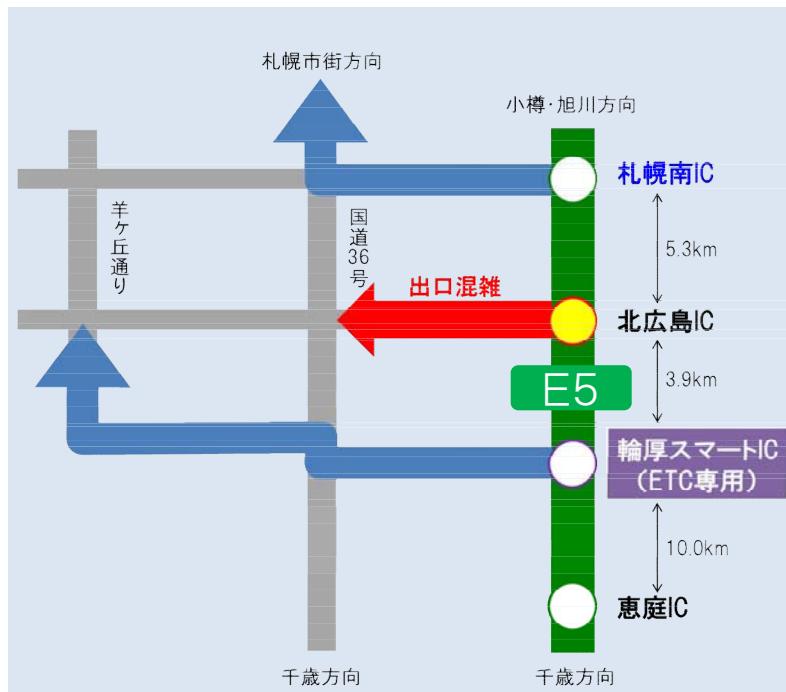
◆ 出発時間の調整



《出発時間による所要時間の違い》
(5/3(木) E38道東道の渋滞予測に基づくケース)

③ E5 道央自動車道 北広島IC出口の混雑回避

北広島IC出口では、一般道の混雑による渋滞を予測しています。北広島IC周辺へは、**輪厚スマートIC(ETC専用)**から、札幌市街へは**札幌南IC**からのアクセスがオススメです。



～高速道路ご利用の際の心得～

高速道路ご利用の際は、以下の点に注意をお願いします。

スピードの出し過ぎには注意しましょう！

スピードの出し過ぎは事故のもと。自分は大丈夫と過信せず、速度標識に注意して安全速度で運転しましょう。いつもと違う速度規制の時は、近くに異状があると考え注意しましょう。

情報板やハイウェイラジオで情報を収集し、進路前方の危険をいち早く察知することが大切です。

後部座席でもシートベルトを着用！（全席着用義務化）

北海道の死亡事故で、死亡者のうち約1／3がシートベルト非着用。

全席着用義務となっていますので、後部座席同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう。

居眠り運転注意！ 適度な休憩をとて安全運転を！

居眠り運転や漫然運転は重大な事故につながります。2時間に1回は休憩を取りましょう。疲労や眠気を感じたらSA・PAで早めの休憩を。

渋滞末尾の追突事故に注意しましょう！

交通量の多い時期は渋滞も多く発生します。十分な車間距離をとり、前方に注意して走行しましょう。

ガス欠に注意しましょう！

高速道路では、給油所が限られています。出発前に、ガソリン等の残量を確認しておきましょう。

E38 道東自動車道 由仁PA以東のSAPAには、ガステーションがありません。

給油の際には、ご面倒をおかけしますが十勝清水ICで一旦流出し、周辺にあるガステーションでの給油をお願いいたします。



～高速道路では「人対車」の事故が増えています～

高速道路では、事故や故障で停止した車の運転手や同乗者が車外に出て、後方から来た車にはねられ、死亡する事故が増えています。

高速道路は、一般道とは違います。

万一、事故や故障が起こったら、ハザードランプを点灯するなど後続車両に対する安全措置をとり、ガードレールの外側など道路外の安全な場所に退避しましょう。

【やむをえず高速道路に停車した場合は】

○ハザードランプを点灯、停止表示器材・発炎筒などで、後続車に対する安全措置をお願いします。

○非常電話・道路緊急ダイヤル（#9910）で通報し、レッカなどの専門会社に依頼しましょう。

○後続車の運転手が故障車両等に気付いているとは限りません。

故障車両に忘れ物等を取りに戻ることなども非常に危険です。



【走行中のお客様にお願いしたいこと】

○高速道路を走行中、何らかの障害（事故や故障による停止車両、作業による規制等）を発見したら、すみやかに減速し、注意して走行してください。

○高速道路には歩行者がいないと思いつがちですが、停止車両のそばや陰に「人」が隠れていることがあります。万一に備えて、危険回避できるよう、注意して走行してください。

事故や故障など緊急事態を発見したら、道路緊急ダイヤル『#9910』へ